【学術情報】　　㈱サン・クロレラ 研究開発部

クロレラ研究成果による特許を取得　2008 年 1 月

これまでに、クロレラの研究成果からアレルギーや動脈硬化、自己免疫疾患などの炎症性疾患に対する作用を見い出し、論文として発表してきました。
（2004 年　Journal of Medicinal Food: Vol.7 No.2）

また、その結果に基づき 2007 年 9 月に 2 件の特許が認可されたことをすでにご報告させて頂いております。今回、さらに 2 件の特許が認可されましたので改めてお知らせいたします。

「サイトカイン阻害剤」&「B/T 細胞増殖阻害剤」

試験では、免疫系の過剰発現に対するクロレラの作用を検討しました。
ヒト由来の培養細胞にある薬剤を添加すると、免疫系が過剰に発現する異状な状態となります。
その際、クロレラを同時に添加すると過剰発現が抑制されました。
このことから、アレルギー、自己免疫疾患などへの効果が期待されます。

特許第4068538号

特　許　証
CERTIFICATE OF PATENT
特許第４０６８５３８号
PATENT NUMBER
発明の名称TITLE OF THE INVENTION
サイトカイン遊離阻害剤
特許権者PATENTEE
京都府京都市下京区烏丸通五条下る大坂町３６９番地
株式会社サン・クロレラ
発明者INVENTOR
直木　洋
清口　亨
加藤　葉子
その他別紙記載
出願番号APPLICATION NUMBER　特願２００３－３２１６４６
出願年月日FILING DATE　平成１５年　９月１２日
この発明は、特許するものと確定し、特許原簿に登録されたことを証する。
THIS IS TO CERTIFY THAT THE PATENT IS REGISTERED ON THE REGISTER OF THE JAPAN PATENT OFFICE
平成２０年　１月１８日
特許庁長官COMMISSIONER, JAPAN PATENT OFFICE
肥塚雅博

特許第4068539号

特　許　証
CERTIFICATE OF PATENT
特許第４０６８５３９号
PATENT NUMBER
発明の名称TITLE OF THE INVENTION
Ｂ／Ｔ細胞増殖阻害剤
特許権者PATENTEE
京都府京都市下京区烏丸通五条下る大坂町３６９番地
株式会社サン・クロレラ
発明者INVENTOR
直木　洋
清口　亨
加藤　葉子
その他別紙記載
出願番号APPLICATION NUMBER　特願２００３－３２１６４７
出願年月日FILING DATE　平成１５年　９月１２日
この発明は、特許するものと確定し、特許原簿に登録されたことを証する。
THIS IS TO CERTIFY THAT THE PATENT IS REGISTERED ON THE REGISTER OF THE JAPAN PATENT OFFICE
平成２０年　１月１８日
特許庁長官COMMISSIONER, JAPAN PATENT OFFICE
肥塚雅博

論文の解説につきましては、下記をご覧ください。
クロレラのプロテインチロシンフォスファターゼ、マトリックスメタロプロテアーゼ、カスパーゼ、サイトカイン遊離、B･T細胞の増殖、ホルボールエステル受容体への結合作用

この情報は、学術雑誌や学会において発表された内容の掲載であり、商品の販売促進を目的とするものではありません。　　この研究レポートについてのお問合せ